

中長期的なキャリア形成に資する資格・教育訓練の評価等に関する
専門検討会議（情報通信技術関係）開催要綱（案）

1 趣旨

専門実践教育訓練のプログラムの充実を図る観点から、同訓練の他の類型と同等の水準を満たす中長期的なキャリア形成に資する教育訓練の類型や、その評価基準のあり方等について専門的見地から検討を行う必要がある。

その際、労働政策審議会職業能力開発分科会での議論等を踏まえ、当面、民間資格の取得を目的とした教育訓練プログラム、特に情報通信技術分野のプログラムを重点に検討を行う必要があることから、「中長期的なキャリア形成に資する資格・教育訓練の評価等に関する専門検討会議（情報通信技術関係）」を開催する。

2 検討事項

- (1) 情報通信技術関連分野における中長期的なキャリア形成に資する民間資格及びその取得を目指した教育訓練の類型について
- (2) (1) の評価基準のあり方等について
- (3) その他

3 会議の運営

- (1) 会議は、厚生労働省職業能力開発局長が有識者の参集を求め開催し、その参集者は別紙のとおりとする。
- (2) 会議の座長は、参集者の互選により選出する。
- (3) 会議の庶務は、職業能力開発局育成支援課において行う。
- (4) 会議は公開とする。ただし、特段の事情がある場合には、座長の判断により、会議を非公開とすることができる。

(別紙)

中長期的なキャリア形成に資する資格・教育訓練の評価等に関する
専門検討会議（情報通信技術関係）

参集者名簿

佐藤 博樹 中央大学大学院戦略経営研究科教授

須藤 博史 株式会社NTT 総務部人事・人材開発担当部長

田原 幸朗 一般社団法人情報サービス産業協会理事

船津 康次 トランスコスモス株式会社代表取締役会長兼CEO

松原 稔 全日本電機・電子・情報関連産業労働組合連合会書記次長

吉川 厚 一般財団法人日本生涯学習総合研究所代表理事
国立大学法人東京工業大学連携教授

【敬称略】

現行制度においては対象とされていないプログラム等のうち、中長期的なキャリア形成に資すると考えられ、他の対象課程の類型と同等の水準を満たすものについて、新たに対象とすること等に関し、労働政策審議会職業能力開発分科会での審議に資するため、専門的・技術的観点から検討を行う有識者による検討会を開催。

1 検討事項

検討の当面の重点として、情報通信技術分野のいわゆる民間資格の取得を目標とした教育訓練プログラムを念頭に、主に以下の事項について検討。

- 専門実践教育訓練の趣旨を踏まえた、対象となる民間資格を選定するための基準
- 当該基準を満たし得る具体的な民間資格
- 当該民間資格の取得を目標とする教育訓練プログラムの評価のあり方 等

2 検討会のメンバー

- 情報通信技術やこれに関する資格、教育訓練について専門的知識を有する者
- 職業能力開発施策や企業の人材育成について専門的知識を有する者
- 労使から推薦を受けた専門家 等

3 スケジュール

- 平成27年9月 第1回検討会
(その後、月1～2回ペースで計3～4回程度開催)
- 年内 検討会報告書とりまとめ

(その後、職業能力開発分科会に報告の上、同分科会で専門実践教育訓練の指定基準について審議)